



環境デザイン系列3年

長崎空港にミニ花菖蒲園を設置

こんにちは、生徒会です。

今回は5月17日（金）に長崎空港に“ミニ花菖蒲園”を設置した環境デザイン系列の3年生を紹介します。

本校の環境デザイン系列の3年生は、毎年大村公園の花菖蒲が見ごろを迎える5月下旬を前に、長崎空港国内線到着ロビー付近に“ミニ花菖蒲園”を設置しています。今年も15名の生徒が日頃授業で習得した造園技術を発揮し、デザインと設置作業に当たりました。

この時期大村公園は171種約30万本の花菖蒲が咲き誇り、その規模は九州最大級といわれています。生徒が設置した“ミニ花菖蒲園”は、大村公園の玖島城跡の板敷櫓を描いたパネルを設置し、石や松、モミジなどを使って再現しています。設置は6月10日（月）までです。生徒の皆さんはぜひ機会を見つけて見学に行ってもらえればと思います。

【設置作業にあたった馬場 桜愛（3-4）さんのコメント】

庭園をデザインから製作までやる中で苦戦することも多かったですが、イメージ通りの作品が完成しました。

今年は菖蒲を二つの場所に分けて配置したり、背景の櫓（やぐら）の位置変更や空や飛行機を取り入れたり、今までにないデザインで細かい所にまでこだわって作り上げることが出来ました。

